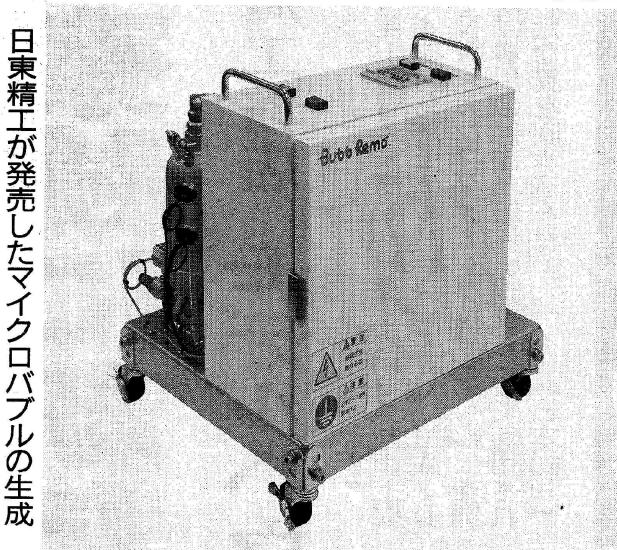


平成29年10月21日

北近畿経済新聞(2面)に掲載されました

装置＝同社提供



日東精工㈱（本社・綾部市井倉町、材木正己社長）は17日、これまで販売してきたマイクロバブル洗浄装置の基幹技術となるマイクロバブル生成装置の販売を始めた。マイクロバブルは様々な分野での活用が期待されており、生成装置の販売で

販路の拡大を図る。
同社は2011年、水中に発生させた微細な気泡で油汚れなどを取り除くマイクロバブル洗浄装置を発売。金

近年、マイクロバブルは野菜の栽培や魚の養殖など様々な分野での応用が期待されおり、同社にも生成装置のみの販売を求める声が多かったことから、用途の拡大を視野に生成装置単体の販売に踏み切った。

BIA）＝東京都港区の「マイクロバブル認証」を取得した技術を生かし、高濃度のマイクロバブルを安定して生成することができ

る。

オープン価格で、幅広い業界での活用を視野に年間20台の販売を目指している。〔岡田〕

綾部の日東精工

様々な分野へ活用を マイクロバブル生成装置発売

生成流量（10～80㍑）

に応じて4タイプをラ

インアップ。国内で初

め一般社団法人ファ

インバブル産業会（F